

## 風水害時避難所

※一次避難所は、災害対策詰所です、災害時には優先して避難所を開設します。

甌島振興局・支所は避難指示等の発令と同時に避難所として開設していますので、避難される場合は、ご連絡ください。

甌島振興局 ☎09969-2-0001 下甌支所 ☎09969-7-0311 本庁防災安全課 ☎0996-23-5111 (代)

一次避難所	地域	指定避難所
	里	里公民館
	上甌	上甌老人福祉センター
	鹿島	鹿島公民館
	下甌	下甌高齢者生活福祉センター、片野浦地区緊急避難施設 長浜地区コミュニティセンター、瀬々野浦地区緊急避難施設 青瀬地区コミュニティセンター、内川内地区緊急避難施設

二次避難所及び長期避難所は、災害の状況に応じて開設します。

二次避難所	地域	指定避難所
	里	村西集会所、菌下集会所
	上甌	中野地区集会所、平良地区集会所、小島地区集会所
	鹿島	小牟田集会所
長期避難所	下甌	子岳地区コミュニティセンター、手打小学校、長浜小学校 西山地区コミュニティセンター、かのこ幼稚園
	里	里小学校、里中学校
	上甌	上甌地区コミュニティセンター、上甌中学校、中津小学校 旧平良小学校屋内運動場、江石地区集会所、住民センター 旧浦内小学校屋内運動場、瀬上地区集会所
鹿島	鹿島小学校、鹿島サービスセンター	
下甌	住民生活センター(港公民館)、手打地区コミュニティセンター 本町集会所、旧子岳小学校屋内運動場、旧西山地区小学校屋内運動場	

※風水害時の指定避難所は、お住まいの地区に関係なくどの指定避難所でもご利用いただけます。  
お近くの指定避難所を日頃からご確認ください。  
防災ホームページで建物等の場所を確認できます。

## 自治会避難所

### ○自治会避難所とは

希望があった自治会の自治会館等を指定したもので、自治会員の避難希望があった場合に、自治会長や自主防災組織の長等が開設し、自治会で避難所運営を行っていただく避難所です。

自治会避難所	地域	避難所
	上甌	上甌江石体育館
	下甌	瀬尾地区緊急避難施設、芦浜地区緊急避難施設 長浜地区緊急避難施設

LINE [薩摩川内市公式LINE]で災害情報や避難所の情報等も発信しています。



バカン マップス [VACANMaps 避難所情報]で避難所の開設状況や混雑状況をリアルタイムで確認することができます。



## 津波に備えて

- ・震源が陸地に近い場合、津波の襲来が早く、津波警報発表が間に合わないことがあります。「揺れたらすぐ避難」を徹底しましょう。
  - ・津波は沿岸の地形などの影響により局地的に予想より高くなる場合があります。より高い場所を目指して避難しましょう。
  - ・地震発生後、予想される津波の高さが20cm未満で被害の心配がない場合、または津波注意報の解除後も海面変動が継続する場合には、「津波予報(若干の海面変動)」を発表します。
- ◎津波警報・注意報は、津波による災害の発生が予想される前に、発表される重要な情報です。

	予想される津波の高さ		とるべき行動
	数値での発表 (発表基準)	巨大地震の 場合の表現	
大津波警報	10m 超 (10m<高さ)	巨大	沿岸部や川沿いにいる人は、ただちに高台など安全な場所へ避難してください。 津波は繰り返して襲ってくるので、津波警報が解除されるまで安全な場所から離れないでください。
	10m (5m<高さ≤10m)		
	5m (3m<高さ≤5m)		
津波警報	3m (1m<高さ≤3m)	高い	ここなら安心と思わず、より高い場所を目指して避難しましょう
津波注意報	1m (20cm<高さ≤1m)	(表記しない)	海の中にいる人は、ただちに海から上がって海岸から離れてください。 津波注意報が解除されるまで海に入ったり海岸に近づいたりしないでください。



### 家庭内備蓄について

「食料や飲料水、乾電池、携帯電話・スマートフォンの充電器、カセットコンロ、簡易トイレ等の家庭備蓄を最低でも3日分、可能な限り1週間分程度の準備」をお願いします。



【無理なく・無駄なく備蓄するために】

1週間分の食料などを備蓄するのは大変です。  
ローリングストック(下記の①～③参照)で備蓄品を無理なく・無駄なく準備しましょう。

- ①普段使う食品の中で、保存期間の長いものを少し多めに準備します。
- ②チェックリストなどを作成し、賞味期限の近づいたものから使います。
- ③使ったものを買い足します。



### 避難を検討される市民の皆様へ

【避難とは難を避けること、次のような避難も有効です。】

- 安全な親戚・知人宅への避難  
普段から災害時に避難することを相談しておきましょう。
- 安全な旅館、ホテルへの避難  
通常の宿泊料が必要です。事前に予約、確認しておきましょう。
- やむを得ず車中泊避難を希望される場合は、開設されている避難所の駐車場が利用できますので、避難所の受付に声をかけをお願いします。
- 車中泊避難は、エコノミークラス症候群を発症する可能性がありますので、十分な水分補給と手足を動かすなどの適度な運動が必要です。

### 避難所における基本的な衛生対策

【避難をされた市民の皆様へ】

- 手洗い・咳エチケット・必要に応じてマスク着用など
- 発熱や咳などの症状がある場合は、すぐに避難所の担当者に報告してください。



### 避難する時の携行品

☐を準備状況のチェックに活用しましょう

- ☐飲料水、☐食料品(カップ麺、缶詰、ビスケット、チョコレートなど)
- ☐貴重品(マイナンバーカード、預金通帳、印鑑、現金、健康保険証、お薬手帳など)
- ☐消毒液、☐常備薬(服用している薬)、☐ウエットティッシュ、☐ばんそうこう、☐包帯
- ☐懐中電灯、☐携帯ラジオ、☐予備電池、☐携帯電話等の充電器、☐衣類、☐下着、☐タオル
- ☐毛布、☐洗面用具(歯ブラシ、歯磨き粉など)、☐使い捨てカイロ、☐携帯トイレ、☐めがね